子どもの安全



無理のないペースで行うのが長続きの秘けつ。新町長生 会では75歳以下の会員が交代で下校時に見守って います

犯

見守っています。 厩町内の老人クラブが立ち上が ことから始め、現在は通学路を の見守り活動がスタートしまし ったのは17年12月。市老人クラ 1) た。会員が自宅の近所を見守る ブに呼び掛け、小学生の下校時 ブ連合会千厩支部老人クラブ 事例2 (金野肇支部長)が27の単位クラ 孫たちを守るために―」と手 千厩小 「将来の千厩を背負うかわい れのクラブが近くの通学路で安 長生会、夫婦石長生会とそれぞ 区の場合、新町長生会から本町 池信一校長・児童430人)の校 す」と加藤さん。千厩小学校(菊 はリレー方式で見守っていま 体力が必要。そこでわたしたち ます。「道中ずっと付き添うのは 家路につく子どもたちを見守り 四男さん。時には腰掛けながら、 のは、同支部事務局長の加藤眞

がたい」と感謝する菊池校長。千 いただいています。とてもあり ぐるみで子どもたちを見守って 全を確認しています。 「ありとあらゆる手段で、地域

腰掛けて無理せず見守り

の

が長続きさせるコツ」と話す

年寄りですから、無理しな

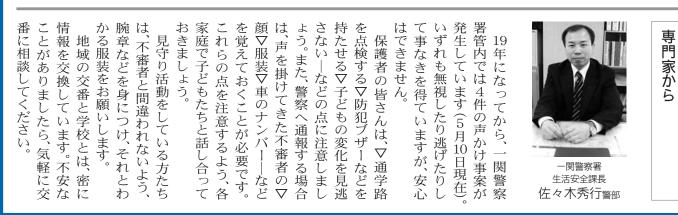
63

現在は同校以外も含めて約28 ら配布までに3日はかかりま にはPTAにチラシで知らせて でも不審者情報が寄せられた際 0人が利用しています。これま 配信システム」のモデル校とし 庭に「千厩小学校PTA安全サ 特集を組んだこともある畠山と A 会報で子どもの 安全に関する たいといいます。 らせることができる点でありが テムはリアルタイムに情報を知 す」と菊池校長。メール配信シス きた同校。「どう急いでも発生か て18年6月から試験運用を開始 っている「不審者情報等メール 合会と千厩警察署が連携して行 れぞれ行っています。 成、職員の見回り指導などを、そ 実施、学区内の安全マップの作 呼び掛け。学校では、防犯教室の に腕章を目に付かせてほしいと 犬の散歩、車の運転など日常的 ポート」の腕章を配り、買い物、 に見守り。PTAは会員の全家 ル隊や老人クラブは下校時間帯 ロール。防犯協会防犯パトロー 毎 厩警察署地域課の担当者はほ 感謝の気持ちを届けたい また、一関東地区防犯協会連 同校PTA広報部長で、PT Н 通学路を自転車でパト どもたちに『ありがとう』なんて パトロール隊に届けました。 礼の言葉を、老人クラブと防 交っていました。 るので「こんにちは。ごくろうさ も老人クラブの活動を知ってい で話す皆さん。町を通る人たち 言われて…」と少し照れた様子 していました。「こんな小さな子 さようなら」などと言葉を交わ 野寺明さんが当番でした。横屋 め中澤仁さん、佐藤寿夫さん、小 の老人クラブ・新町長生会(白石 実施。その中の保護者からのお 月、防犯についてアンケートを い」と語ります。PTAは18年11 せめて感謝の気持ちを届けた ってくれている地域の方たちに、 る人は少ない。親の代わりに行 しく、実際に見守り活動をでき き子さんは「親たちの世代は忙 まです」と声を掛けながら行き をつけて帰ってね」「ありがとう。 に家路につく子どもたちと「気 酒造前に立っていた4人は元気 安樹会長)では白石会長をはじ 5月11日の午後。千厩小近く

>見守りリレー+で孫たちを守れ



市老連千厩支部事務局 長の加藤眞四男さん



4